2022 年6月1日発行 No.796(毎月1回1日発行) 2015年4月22日第三種郵便物承認 ISSN 1344-5510

元気の出る情報・交流誌

全国手をつなぐ育成会連合会

手もうなぐ

樹黒 自分の老い支度を考える

2022 6月 [No.796]



今月の問題 重い障害のある人は投票できなくてもいい? ひびき 佐藤ひらり(シンガーソングライター)

CONTENTS **≨t7**t(

2022.6 [No.796]

ひとりぼっちじゃないよ [第3回] **穏やかな空間の中で** 湯浅正太 わたしたちも言いたい **僕のくらし** 森下和人 **2** 毎日すったもんだ [第66回] **夏が来る前に 5**

国題自分の老い支度を考えるっ

「老い」の準備あれこれ

「しずおかサポートファイル」の活用 小田史子 8 高齢福祉サービスの現状と基礎知識 神内秀之介 10 ACPで「最期」を考える 倉 信一 12 "ゆる~り"任意後見のこと 佐久間水月 13 会長職を引き継いで 成田智子 14

早めに進めたい お金の整理 鹿野佐代子 16

お互いの生き方を大切に

二人で楽しむ自由な旅 渡部泰則 22 安心して暮らせる場をつくった後に 鋤崎孝子 24

「離れること」を模索しながら 佐藤弘美 25

息子と生きて それぞれの道を歩んでいくこと 高橋京子 26

今月のオススメ 29

今月の問題

重い障害のある人は投票できなくてもいい? 30

ひびき

思い続けて伝えていけばきっと夢はかなう 佐藤ひらり 34

すっきり伝わる相手目線のメール・SNS その3

お知らせ? お願い? 羽山慎亮 37

くらしを支える福祉の制度 第21回

知的障害のある人が「通う」場 その5 38

ニュースのじかん 41

世界の動き

一人ひとりが自らの願いを表出し、その人らしい充実した人生を送るために 袖山啓子 42 中央の動き

障害者総合支援法の見直し議論が再開されました(その2) 44

枝元なほみのしあわせごはん いち、にっ、さん! [lesson74]

梅干しの力で梅雨も元気に!

表紙絵作者のプロフィール

- ■友近邦宏(ともちか・くにひろ) 41 歳 ■福岡県北九州市 社会福祉法人北九州市手をつなぐ育成会 インクル曽根
- ■タイトル Frog ■ひとこと アマガエルです。目やつめの色、皮膚のざらざらした感じをしっかり見て描きました。



僕のくらし

森下和人

はつてんする場所がありません とよくボウリンかをやっていましたが、今は、 分、僕かせんたくそういやっています。弟と ストレスがたまっています。コロナの前は、友達 でめの世話をしています。 仕事と家のことで たおれてしまいました。今までめかちった A単事業所で働いています。二年前にめが 僕は、朝た時から三時半までかり馬根とい



ちちんとできるように努力しています。 当りは、めか僕のお金のかんりをしていまし ました。それでは、いけないて思いらは 支えんの人に手伝でもらって、かんりが たが、かが、病気になって、自分でお食の すざて通帳のお金がなくなってしまい かんりをしています。お全もっかい

「わたしたちも言いたい」ではみなさまからのお便りを募集しています(宛先は48ページ)。 t_1t_2 生活のこと、仕事のこと、暮らしのことなどふだん感じていることを書いてお送りください。

大切なプロセスである「老い」の時期について、考えます。 さまざまな準備と合わせて自分自身のそれまでの人生を振り返る 子どもに遺すこと、次世代に引き継ぐこと、自分自身で整理すること…。 ほぼ確実に私たち自身の「老い」が待っています。 私たち親の心配はつきません。でも、「親なき後」の前には、 「自分が死んだ後、子どもはどうなるのだろう」。



「老い」の 準備あれこれ

老後を迎えるにあたって、具体的に準備しておくことはなんでしょうか。 自分自身の住まいやお金、そして障害のある子どものことなどを考えてみます。

伝わりやすいものを書きやすく、

静岡・浜松市浜松手をつなぐ育成会

小田史子

作成当時は福祉、医療、教育、労働な 作成当時は福祉、医療、教育、労働な 行いない状況でした。作成に当たり県内 を地区育成会の作業部員が集まり、先進 各地区育成会の作業部員が集まり、先進 と縦割りの壁に阻まれ、本人の情報を共 と縦割りの壁に阻まれ、本人の情報を共

するために意見を出しあいました。援者の方々や一般の人にも伝わるものに

静岡県は南海トラフ地震が想定されている区域でもあり、震災時にこそ役立ついる区域でもあり、震災時にこそ役立つ時の障がい児者の避難状況などの情報も取り込みました。また、県育成会の会員年齢分布は他の地域と同様、会員(親)の高齢化が進みつつあり、親の思いや願いを記録できる冊子も追加することになりました。

支援者に託す「親心の記録」

ービスの利用状況や医療の情報を記入障がいの特性を含めた基本情報、福祉サも役立つ子どもの情報を書き込みます。「プロフィールブック」には、非常時に

親ある間に思いを伝えるツールとして